

『地域自主組織ふれあいの郷かあら山』

「コロナ禍でも、つながりを大切に」

新型コロナウイルス感染症の予防のためかあら山では、5月中旬頃まで活動を休止していましたが、国の自粛解除にともない、制限付きではありますが、活動再開することができました。久々にかあら山に集ってくださる地域住民の方の笑顔に、少しずつですが日常に戻っているという実感があります。今後もしばらくは大規模イベントなどはできないことが予測されますが、感染予防に十分に留意しながら、高麗地区のひとつひとつのつながりを大切に、継続したまちづくりを行っていきたいと思います。



▶とってもおもしろいお菓子ができました

中は、学習の時間として、委員とボランティアの方とで学習指導を行いました。希望者には、プリントなども配布しました。子どもたちは各々に英語にチャレンジしたり、自然学習に取り組んでいました。特に好評だったのは、詩をつくるワークショップ。各グループに分かれ、連作をするグループもあれば、著名な詩の批評をしたりと、充実した時間を過ごしていました。

また、地域住民の皆さんのご協力により、動物タオルや布マスクづくりのワークショップや、お菓子づくりの時間もありません。休校中の子どもたちはとても楽しい時間を過ごすことができ、保護者の皆様にも喜んでいただけました。

*現在、かあら山は新型コロナウイルス感染症予防のため、制限付きで開館しています。開館時間等詳しくは、お問い合わせください。

【かあら山の園庭を花でいっぱい】

今年の春は、お花見ができなかった方が多かったのではないのでしょうか。かあら山の園庭の桜は見事に花

◀小さな苗だった桜も、こんなに大きくなりました。



を咲かせました。この桜は、組織設立時に植樹したものです。当時は小さな苗木でしたが、いつの間にか背丈よりも大きな木となり、現在は美しい花を咲かせています。なお、この桜の木の北側に位置し、高麗地区のシンボルである孝霊山にも、委員が中心となって、高麗地区の各集落の皆さんのご協力のもと、桜の植樹を進めています。まだまだ小さな樹ですが、かあら山から、桜が咲いたことが目視できるようになることが、ひとつの目標でもあります。

また、園庭にあった遊具は老朽化のため撤去されていますが、空きスペースを使ってイベントを開催したり、お祭りの際に使用しています。今年度は、様々な花や樹木を植え、住民の皆さんの憩いの場として、活躍の機会が増えるような場作りを目指したいと思います。

【8月のイベントのお知らせ】

〇こつれいキッズ妖怪図鑑づくり

8月7日（金）午前9時半から
わくわくnaviに掲載しているオンライン妖怪ショーがもっと楽しくなる「妖怪図鑑づくり」を行います。これに参加すると楽しさが倍増すること間違いなし♪
参加費は無料。参加ご希望の方は、電話かメール (fureainosato.karayama@gmail.com) にてお申し込みください。

〇健康体操

毎週金曜日 午後1時半から
体と頭を使った楽しい体操を、みんなで楽しんでいきます。どなたでも参加できます。参加費は無料。

〇タブレット講習会

8月27日（木）午前10時から
スマートフォンやタブレットなどの使い方や楽しみ方を、講師が丁寧におしえてくださいます。
参加費は500円（コーヒー付）

【お問い合わせ先】

ふれあいの郷かあら山
☎0859・53・5277